

AIオンデマンド交通実証運行事業について

AIオンデマンド交通の概要

時刻表や固定ルートを持たず、利用者の予約に応じてAI（人工知能）が最適なルートや配車をリアルタイムに計算・運行する乗り合い交通サービスのこと。

比較項目	路線バス	タクシー	AIオンデマンド交通
運行ルート	あらかじめ固定	乗務員・利用者の自由	予約に応じてAIが最適化
移動方法	停留所間の移動	ドア・ツー・ドア	決められた乗降地点「ミーティングポイント」間の移動
利用形態	乗合（相乗り）	貸切	乗合（相乗り）
柔軟性	✖ 低	✓ 高	✓ 比較的高い

路線バス と タクシー の “中間くらい” の乗り物

AIオンデマンド交通のイメージ

1 予約



電話



アプリ・Web

3 乗車・相乗り

複数の乗客と効率的に
相乗りします。



2 指定ポイントへ

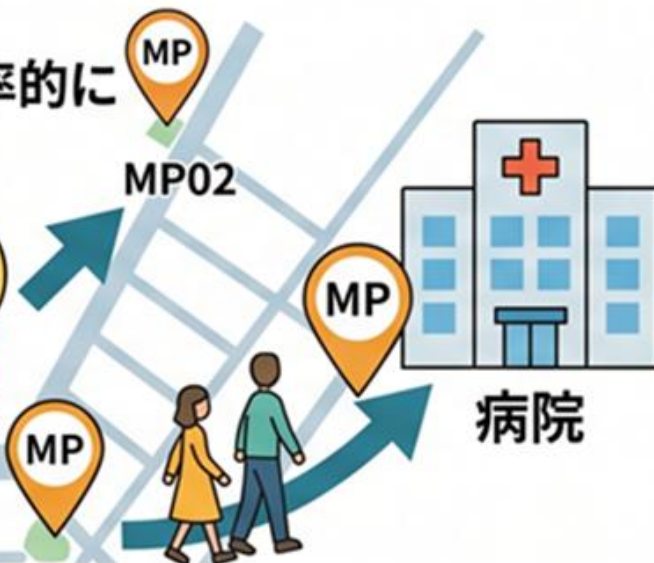


自宅



4 目的地近くのMPへ

目的地近くのMPで降車し、歩いて向かいます。



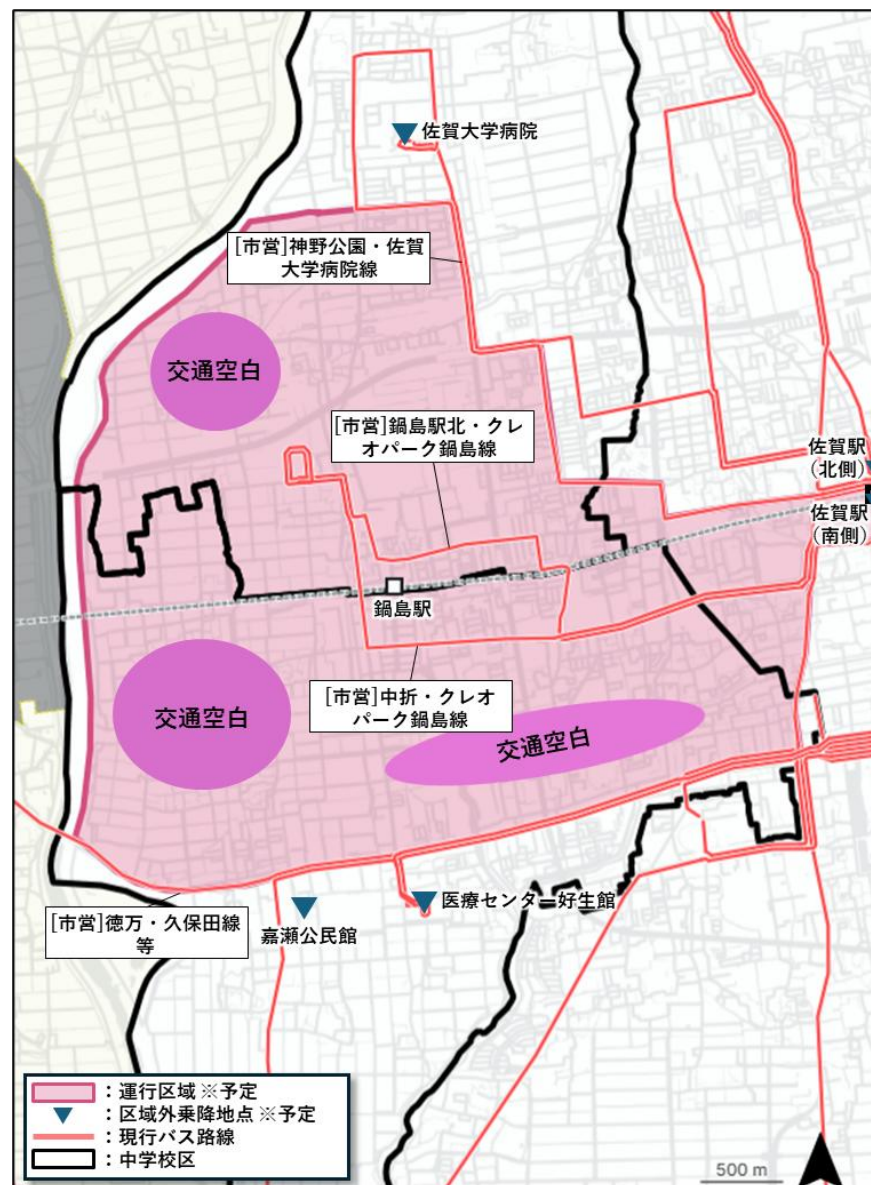
実証運行の背景と目指す姿

1. 現状と課題

- ◆ 市街地に存在する「公共交通の空白地域」
- ◆ 日中時間帯における「既存路線バスの利用低迷」による財政負担の増大
- ◆ 深刻化する「運転士不足」

2. 目指す姿

- ◆ 限られた交通資源の有効活用と、地域特性に応じた「交通モードの最適化」
- ◆ 「利便性と効率性を両立」した持続可能な交通ネットワークの構築



実証運行の目的

既存の路線バスを通常どおり運行しながら日中時間帯(9:00~15:00)にAIオンデマンド交通を実証導入し、

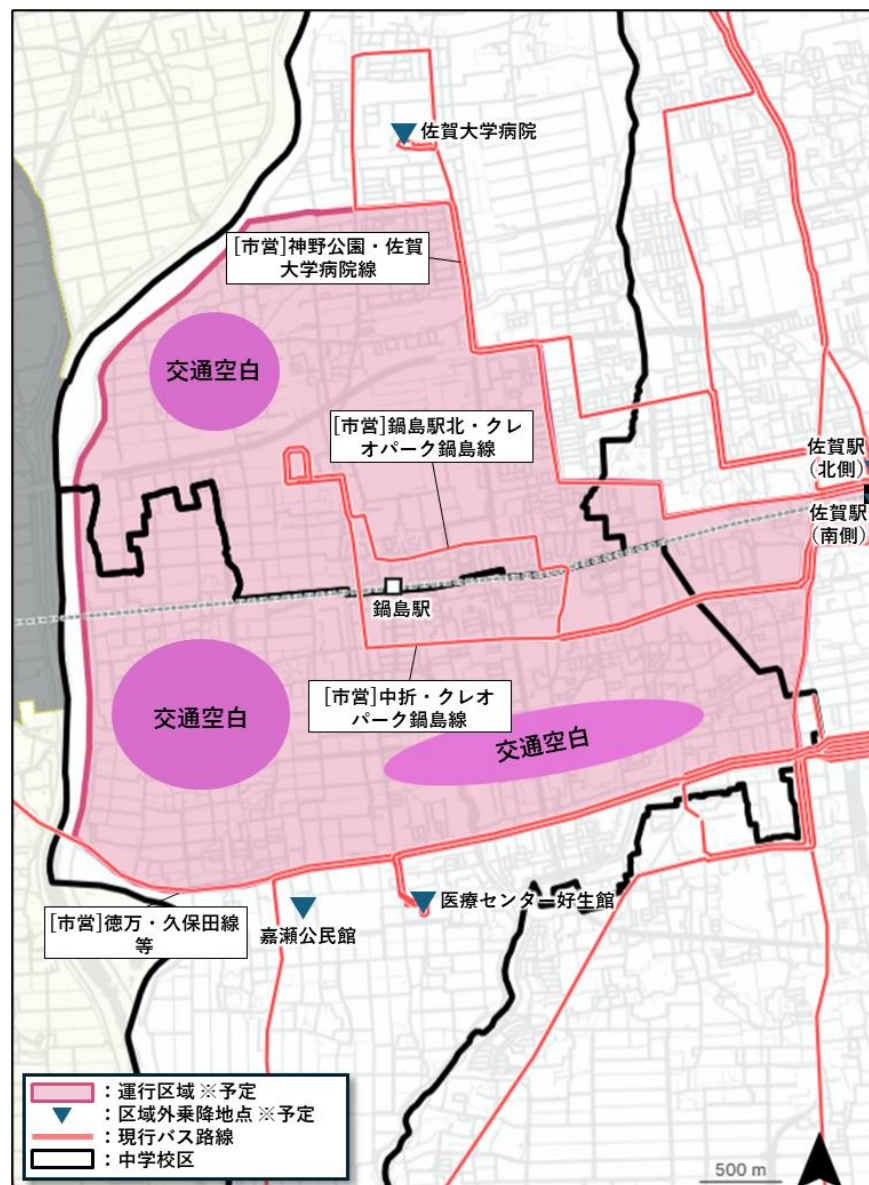
①面的カバーによる「交通空白の解消」

②日中時間に利用が少ない赤字バス路線の「デマンド交通への置き換え」

※需要が集中する朝夕の通勤・通学時間帯は、これまでどおりバスでの大量輸送を行う。

③デマンド交通と既存バス路線との「モード連携」による最適化

についてデータを基に分析し、既存バス路線とAIオンデマンド交通の「ハイブリッド運行の有効性」を検証します。



実証運行の概要



期間・時間

令和8年10月1日～令和9年1月30日（4か月間）

月曜～土曜日9:00～15:00（祝日含む）※9月24日より予約受付開始予定



運行区域

鍋島・開成・嘉瀬・新栄・日新・勧興・神野の各小学校区の一部（約13km²、約3万人）

※区域運行（道路運送法第21条）



車両体制

2台（普通車1台、ワゴン車1台）

※運行区域内を営業基盤とする地元タクシー事業者4者が共同で運行

※久保田タクシー、相互タクシー、はと交通、明治タクシー



運賃・乗降方式

運賃…1乗車あたり一律300円

乗降方式…バス停（ミーティングポイント）方式



ミーティングポイント（乗降地点）

運行区域内外に180程度を予定



電話予約と問い合わせコールセンター

アプリ・Web・電話からの予約が可能

また、問い合わせコールセンターも設置

運行区域内

既存バス停、医療機関、スーパーやドラッグストア等の商業施設、飲食店等を選定

運行区域外

- ・佐賀大学病院
- ・医療センター好生館
- ・嘉瀬公民館

※利便性向上や利用者の安全性、車両の走行性を考慮

分析・検証

データに基づく分析・検証及び運用課題の抽出を行います。



利用実態・移動ニーズの検証と可視化

- ・公共交通空白地域での利用状況
- ・既存バス路線との乗り換え（モード連携）発生状況
- ・バス路線置き換えに関する移動ニーズ（時間帯や乗降地点）



住民の受容性・課題の検証

アンケートを通じた、運賃や使い勝手に関する住民の率直な評価・改善要望の抽出

上記項目等を分析・検証したうえで、既存バス路線とAIオンデマンド交通の「ハイブリッド運行の有効性」を総合的に判断します。

今後のスケジュール

- ・佐賀市地域公共交通協議会（本日）



- ・住民説明・利用促進（R8年7月～）

7月上旬：校区自治会長への事前説明

9月～ ：各校区公民館での住民説明会

チラシ・パンフレット配布、利用案内動画公開、専用HP公開

10月～ ：商業施設等での出張説明会



- ・試験運行期間（R8年9月24日～9月30日）



- ・実証運行期間（R8年10月1日～R9年1月30日）